

目標達成計画

作成日: 平成 29年 10月 21日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域の方との交流をもっと増やしていければと思います。関連施設との交流も増やして、互いの行き来も増やしていきたいと思います。	地域のイベント等に積極的に参加する。関連施設との連携を強化して、互いの情報を共有して、交流を増やしていく。	地域のイベント情報、地元ボランティアの方への参画を積極的に受け入れ、交流の場を設けるようにする。関連施設とは密に情報交換を行い、人事交流を深めて行けるようにする。	12ヶ月
2	5	身体拘束のみならず、3ブロック対策にも関わっていただけたいと思います。	全職員が一丸となって3ブロック対策に取り組み、老人ケアへと結びつけたい。	3ブロック対策マニュアルを作成して、それを全職員が理解出来るように勉強会等を開き、理解して更なる展開へとしたいと思います。	12ヶ月
3	10	家族への便りが年4回となっておりますが、もっと増やせるのではないかと思います。それには、今まで以上にホーム内での話題作りも増やす必要がありますと思います。	家族への便りを年6回に増やしていく。それに伴い、ホーム内での身近な話題、活動をもっと展開していく。	身近な話題作りは、ホーム内外での活動を具体的に計画作成して実施して、職員全員が発信出来るようにしたい。	12ヶ月
4	35	関連施設に頼っていた部分を見直し、ホーム内での防災意識を再認識する必要があります。又、来るべき大規模災害にも対応しうる体制作りを早急に構築する必要があると思います。	出来る限りホーム内での災害対策を念頭に置いて、地域にも頼られるホーム作りを目指します。	関連施設と地域の方との連携強化はもとより、ホーム内でも大規模災害を想定していた訓練等を行う。又、備蓄品に関しては、計画的に購入する方向で進めています。	12ヶ月
5	4	運営推進会議をもっと有意義なものにするためには、日頃からの働き掛けをいかにして行うのか、そうすることへの意味を理解する必要があると思います。	信頼関係の更なる発展で、会議への出席を働き掛けます。	出席者のみならず、欠席された方にも、次回への参加を促されるよう、対策、フォローアフターを行う。それには、まず関係各位の理解を得て、出席してもらえやすい曜日の変更及び、運営推進会議の再認識をして、日頃より関係構築を進めていきたいと思っています。	12ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。